

---

# RAS 支援サービス ユーザーズガイド (Windows 版)

---

## はじめに

RAS (Reliability, Availability, Serviceability) 支援サービスは、PRIMERGY シリーズの定期交換部品の状況を監視し、定期交換部品の交換時期になったときに通知するソフトウェアです。定期交換部品の寿命による、PRIMERGY シリーズの故障を回避するために必要ですので、RAS 支援サービスは PRIMERGY シリーズの運用開始前にかかわらずインストールするようお願い致します。本書は Windows 用 RAS 支援サービスのインストール手順や運用の手順をご説明します。

本書の構成は以下のとおりです。

1. RAS 支援サービスについて  
RAS 支援サービスの概要について説明します。
2. RAS 支援サービスのインストール  
RAS 支援サービスのインストール方法について説明します。
3. RAS 支援サービスの使用方法  
RAS 支援サービスの使用方法について説明します。
4. 部品寿命情報  
「部品寿命情報 参照・設定」メニューについて説明します。
5. 障害の通知方法の設定  
「障害の通知方法設定」メニューについて説明します。
6. RAS 支援サービスのメッセージ  
RAS 支援サービスが出力するメッセージについて説明します。

本書に掲載されている画面は一例です。お使いの機種やハードウェア構成の違いなどにより、実際に表示される画面と異なる場合があります。

Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の製品名は、各社の商標、または登録商標です。

Copyright© 1981–2006 Microsoft Corporation. All rights reserved.

All Rights Reserved, Copyright © FUJITSU LIMITED 1999–2006

## 目次

1 RAS 支援サービスについて .....	- 1 -
2 RAS 支援サービスのインストール .....	- 1 -
3 RAS 支援サービスの使用方法 .....	- 2 -
4 部品寿命情報 .....	- 3 -
5 障害の通知方法の設定 .....	- 5 -
6 RAS 支援サービスのメッセージ .....	- 6 -
6. 1 定期交換部品の交換予告メッセージ .....	- 6 -
6. 2 定期交換部品の交換時期のメッセージ .....	- 7 -
6. 3 異常時にシステムイベントログに表示されるメッセージ .....	- 7 -
6. 4 システムイベントログに表示される通知メッセージ .....	- 7 -

## 1 RAS支援サービスについて

RAS (Reliability, Availability, Serviceability) 支援サービスは、本サーバの定期交換部品である、アレイコントローラカード(オプション)、および UPS(オプション)のバッテリーの状況を監視し、定期交換部品の交換時期を事前に通知するソフトウェアです。  
定期交換部品の寿命による、本サーバの故障を回避できます。

### 重要

- ◆ Linux での RAS 支援サービスについては、PRIMERGY ドキュメント&ツール CD に格納されている以下のファイルを参照してください。  
[CD-ROM ドライブ]:¥RASAssist¥TX200S3¥Linux¥LinuxRAS.pdf

### POINT

- ◆ ServerStart による一括インストール  
ServerStart で OS をインストール(開封)した場合は、OS や他の高信頼ツールと同時に一括インストールされます。また、手動で OS をインストールした場合も「高信頼ツールの一括インストール[PowerUp Gear]」を行うと、他の高信頼ツールと同時に一括してインストールされます。

## 2 RAS支援サービスのインストール

RAS 支援サービスを標準のインストーラで手動でインストールする場合は、以下の手順で行います。

- 1 管理者権限でサーバにログオンします。
- 2 PRIMERGY ドキュメント&ツール CD をサーバにセットします。
- 3 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
- 4 「名前」に次のように入力し、[OK]をクリックします。

[CD-ROM ドライブ]:¥RASAssist¥TX200S3¥Windows¥Setup.bat /y

コマンドプロンプト画面が表示され、「Succeed.」と表示されたら、インストール終了です。任意のキーを押して画面を閉じてください。  
インストール終了後、RAS 支援サービスのサービス(F5EP50)が自動で起動します。

### 重要

#### RAS支援サービスを使用する上での注意事項

- ◆ RAS 支援サービスは、アンインストールしないでください。
- ◆ RAS 支援サービスのサービス(F5EP50)は停止しないでください。

### 3 RAS支援サービスの使用方法

RAS 支援サービスを起動します。

- 1 管理者権限でサーバにログオンします。
- 2 「スタート」ボタン→「RAS 支援サービス」の順にクリックします。

メニュー画面が表示されます。

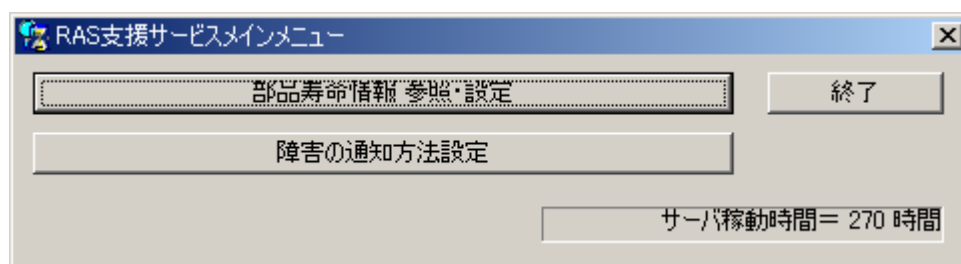


表:RAS 支援サービスメニュー

メニュー	説明
部品寿命情報 参照・設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリーの交換予定日、搭載日を表示します。バッテリーの交換を行った際に、搭載日を今日の日付にリセットします。</li> <li>・本サーバの稼働時間を表示します。稼働時間を入力することもできます。</li> </ul>
障害の通知方法設定	定期交換部品の交換予告、および交換時期を知らせるメッセージを画面に表示するかどうかを設定します。

- 3 終了する場合は、[終了]をクリックします。

## 4 部品寿命情報

「部品寿命情報 参照・設定」メニューで、サーバの定期交換部品の状態、交換予定日を確認します。サーバの運用開始前、およびサーバの定期交換部品の交換を行った場合、最新の情報に変更しておいてください。

### 1 「部品寿命情報 参照・設定」をクリックします。

「部品寿命情報 参照・設定」画面が表示されます。

表: 部品寿命情報参照・設定画面の説明

項目	説明
寿命部品名	定期交換部品の種類を表示します。
搭載日	バッテリーの搭載日を表示します。バッテリーを交換した場合は、交換した日付を入力します。すでにお手持ちのアレイコントローラカードや UPS を本サーバに搭載した場合は、購入した日を搭載日として入力してください。
交換予定日	定期交換部品の交換推奨日時を表示します。
連絡済	交換予告が通知された後、修理相談窓口に連絡した場合にチェックしてください。(交換予告メッセージに[はい]で応答した場合には自動でチェックが付きます。)チェックを付けると、以降の交換予告メッセージは表示されません。
サーバ稼働時間	サーバの稼働時間を表示します。 ServerView がインストールされている場合、RAS 支援サービスのインストール直後には、ベースボードに記憶している稼働時間が自動的に反映されます。
稼働日を今日にする [注1]	ボタンをクリックすると、[搭載日]のカーソル位置の日付が今日の日付に設定されます。運用開始時や、バッテリーをすべて交換した場合にクリックすると、入力の手間が省けて便利です。
稼働時間を 0 にする [注1]	ボタンをクリックすると、[サーバ稼働時間]のカーソル位置の時間が 0 設定されます。

[注 1]: [稼働日を今日にする]と[稼働時間を 0 にする]は、同じ場所に排他で表示されます。

[稼働日を今日にする]は[搭載日]にカーソルがある場合に表示されます。

[稼働時間を 0 にする]は[サーバ稼働時間]にカーソルがある場合に表示されます。

**重要**

- ◆ RAS 支援サービスのインストール直後、アレイコントローラのバッテリーの搭載日には初期値として、RAS 支援サービスのインストール日が表示されます。したがって、バッテリーを搭載したあとに、RAS 支援サービスをインストールした場合は、手動で搭載日を修正してください。修正しない場合は交換推奨時期の誤差が大きくなります。

**POINT**

- ◆ 寿命について  
アレイコントローラ、UPS のバッテリーは、サーバの電源が切れている状態でも寿命を消費します。
- ◆ 定期交換部品の交換メッセージ通知時期について  
本サーバの定期交換部品の交換メッセージ通知時期を以下に示します。

表: 定期交換部品の交換メッセージ通知時期

定期交換部品	交換予告メッセージ通知開始時期	交換メッセージ通知時期
アレイコントローラ上のバッテリー	使用開始またはバッテリー交換後から約 2 年後	約 3 年後
UPS のバッテリー	使用開始またはバッテリー交換後から約 1 年 9 ヶ月後	約 2 年後

- ◆ サーバ稼働時間の設定  
サーバ稼働時間の設定を行う場合の計算方法は、次のとおりです。  
稼働時間 = 使用月数 × 30 × 24 × 稼働率 / 月 × 稼働率 / 日  
・1 日 8 時間、1 か月に 20 日稼働しているシステムを 4 か月間使用した場合  
稼働時間 = 使用月数 (4) × 30 × 24 × 稼働率 / 月 (20/30) × 稼働率 / 日 (8/24) = 640 時間

**2 各情報の確認、および設定が終了したら、[OK]をクリックします。**

設定を変更した場合は、変更を保存するかどうかの確認のメッセージが表示されます。

**3 [OK]をクリックして、終了します。****重要**

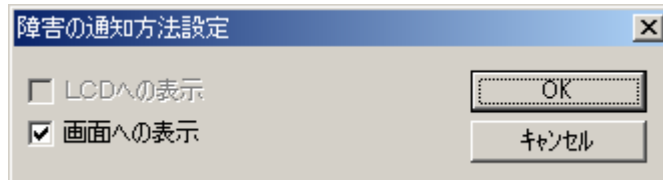
- ◆ 定期交換部品の交換周期について  
定期交換部品の交換周期は周囲温度で変動します。  
定期交換部品の交換周期は、サーバ本体の使用温度を年間平均温度 25℃と想定しています。  
年間平均温度が 25℃を超えた環境で使用すると、交換時期が早くなる場合があります。  
一般的に温度が 10℃上がると(年間平均温度 35℃)、定期交換部品の交換周期は約半分に短縮されます。
- ◆ 他のサーバで使用していた UPS を本サーバで使用する場合、使用期間分の寿命を消費しています。  
累積使用期間が交換周期に達した場合は、バッテリーを交換してください。
- ◆ 定期交換部品は、交換予告メッセージが通知されてから、次回定期保守時に交換することを想定しています。  
定期交換部品は、交換予告メッセージの通知後、約 1 年間は使用可能です。  
ただし、UPS バッテリーについての交換予告メッセージが通知された場合には、すみやかに修理相談窓口までご連絡ください。

## 5 障害の通知方法の設定

交換予告、および交換時期を通知するメッセージを画面に表示するかどうかを設定します。

### 1 「障害の通知方法設定」をクリックします。

「障害の通知方法設定」画面が表示されます。



### 2 「画面への表示」を選択し、[OK]をクリックします。

部品の交換予告開始時期、および交換周期を過ぎた場合に、メッセージが画面に表示されます（初期設定値）。

チェックしない場合は、部品の交換予告開始時期、および交換周期を過ぎても、メッセージが画面に表示されません。

## 6 RAS支援サービスのメッセージ

### 6.1 定期交換部品の交換予告メッセージ

- ◆定期交換部品の交換予告開始時に、ディスプレイに表示されるメッセージです。  
交換予告開始時に表示されます。  
メッセージに[いいえ]で応答した場合、以降 3 日ごとにメッセージが表示されます。  
[はい]で応答した場合、および「部品寿命情報 参照・設定」画面の連絡済チェックボックスにチェックを付けた場合、以降メッセージは表示されません。

表:定期交換部品の交換予告メッセージ(ディスプレイ)

メッセージ	対処
UPS BBUの寿命時間まで nn 日(時間)です。 定期交換部品の寿命による故障を回避するため修理相談窓口までご連絡ください。 連絡済みでしょうか? [はい] [いいえ]	UPS のバッテリーの交換時期が近づいています。 修理相談窓口に連絡してください。
RAID 電池の寿命時間まで nn 日(時間)です (RAID Card#mm)。 定期交換部品の寿命による故障を回避するため修理相談窓口までご連絡ください。 連絡済みでしょうか? [はい] [いいえ]	アレイコントローラのバッテリーの交換時期が近づいています。 修理相談窓口に連絡してください。 (mm:バッテリー付アレイコントローラの搭載番号)

- ◆定期交換部品の交換予告開始時に、システムイベントログに表示されるメッセージです。  
交換予告開始時に 1 回のみ表示されます。

表:定期交換部品の交換予告メッセージ(システムイベントログ)

メッセージ	ID	対処
UPS BBUの寿命時間まで nn 日(時間)です。 修理相談窓口までご連絡ください。	1203	UPS のバッテリーの交換時期が近づいています。 修理相談窓口に連絡してください。
RAID 電池の寿命時間まで nn 日(時間)です (RAID_Card#mm)。 修理相談窓口までご連絡ください。	1203	アレイコントローラのバッテリーの交換時期が近づいています。 修理相談窓口に連絡してください。 (mm:バッテリー付アレイコントローラの搭載番号)



## 6.2 定期交換部品の交換時期のメッセージ

- ◆定期交換部品の交換時期に、ディスプレイに表示されるメッセージです。  
交換時期到達時に表示され、以降は、システム起動時(F5EP50 サービスの開始時)に毎回表示されます。24 時間稼働の場合は、30 日ごとに表示されます。

表: 定期交換部品交換時期のメッセージ(ディスプレイ)

メッセージ	対処
UPS BBUが寿命を越えました。 この状態のまま本サーバを運用しますと、定期交換部品の寿命による故障が発生する可能性があります。 早期に修理相談窓口までご連絡ください。	UPS のバッテリーの交換時期です。 早期に修理相談窓口に連絡してください。
RAID 電池が寿命を越えました(RAID Card#mm)。 この状態のまま本サーバを運用しますと、定期交換部品の寿命による故障が発生する可能性があります。 早期に修理相談窓口までご連絡ください。	アレイコントローラのバッテリーの交換時期です。 早期に修理相談窓口に連絡してください。 (mm:バッテリー付アレイコントローラの搭載番号)

- ◆定期交換部品の交換時期に、システムイベントログに表示されるメッセージです。  
交換時期到達時に 1 回のみ表示されます。

表: 定期交換部品交換時期のメッセージ(システムイベントログ)

メッセージ	ID	対処
UPS BBUが寿命を越えました。 早期に修理相談窓口までご連絡ください。	1204	UPS のバッテリーの交換時期です。 早期に修理相談窓口に連絡してください。
RAID 電池が寿命を越えました(RAID_Card#mm)。 早期に修理相談窓口までご連絡ください。	1204	アレイコントローラのバッテリーの交換時期です。 早期に修理相談窓口に連絡してください。 (mm:バッテリー付アレイコントローラの搭載番号)

## 6.3 異常時にシステムイベントログに表示されるメッセージ

異常時に、システムイベントログに表示されるエラーメッセージです。

表: 異常時にシステムイベントログに表示されるメッセージ

メッセージ	ID	内容と対処
F5EP50 でエラーが発生しました。	1200	営業/SEに連絡してください。

## 6.4 システムイベントログに表示される通知メッセージ

RAS 支援サービスのインストール時、および運用開始後にシステムイベントログに表示される通知メッセージです。

表: システムイベントログに表示される通知メッセージ

メッセージ	ID	内容と対処
F5EP50 をインストールしました。	1001	RAS 支援サービスが正常にインストールされました。
F5EP50 の実行を開始しました。	1000	RAS 支援サービスが正常に起動しました。